こんにちは!研修医2年目のA.Yです。6月に入り漸く当院も見学規制が解除され、病院見学やマッチング目的の学生さんがぞくぞくと訪れており研修医室に活気が溢れています。

さて、先日 CPC(臨床病理検討会)が開催されました。当院では年に3-4回ほど病理解剖とその後病理医の先生や臨床医の先生を交えて CPC が開催されています。臨床側のプレゼンテーションは研修医が行うことになっており、経過や検査データ、行った治療をわかりやすく提示する必要があります。もちろん先生方からの質問にも答えられるように準備していき、そのうえで患者さんが亡くなるまでの治療方針の妥当性についてや、実際の病理診断がどうだったのかを照らし合わせることで多くのことを学べる機会となっています。





今回私は内科ローテート中に経験した「後腹膜線維症疑いで入院し敗血症で死に至った一例」を プレゼンさせていただきました。発表は緊張しますが、研修医を含めさまざまな科の先生方のご意見 をいただくことのできる貴重な機会となり、大変勉強になりました。ちょうど見学に来ていた学生さんが いたので見学もされていました(^^)♪ 写真から少しでも雰囲気が伝わったらうれしいです。

これから北海道はどんどんすごしやすい季節となります。 みなさん、少しでも興味があればぜひ見学に来てくださいね。お待ちしています!



